

# ハビタット・フラッシュ

## エチオピア ゴミの下敷きになって 160 人死亡



2017年3月、エチオピアの首都アディスアベバで最大のゴミの集積場が崩落し、ゴミを拾って生活するスカベンジャーと呼ばれる人々及びその集落が下敷きとなり、160を超える人が死亡するという大災害となりました。アディス市の強い要請を受け、国連ハビタットは福岡大学工学部社会デザイン工学科の松藤教授とともに現地入りし、更なる崩落の抑止や適切な状況改善のための緊急アセスメントを行っています。写真は約200メートルに渡って崩落したのですが、全体で40ヘクタールある収集場のほんの一部であり、緊急の対応が求められます。



### ケニアへごみ収集車を寄贈

2017年5月11日、ケニア国キアンブ県へ寄贈するごみ収集車両引渡式が、公益財団法人ふくおか環境財団本社にて行われました。

国連ハビタット福岡本部では、福岡大学松藤教授のご協力のもとキアンブ県ティカ埋立地にて、福岡方式による廃棄物埋立地建設事業を実施してきましたが、今回はキアンブ県への支援の一貫として、ふくおか環境財団より、中古のごみ収集車両1台の寄贈が実現しました。キアンブ県政府の代理として、国

連ハビタット福岡本部の星野幸代（本部長補佐官・ケニア廃棄物処理事業担当）が送り状を頂戴しました。ごみ収集車両は早速、明日には輸出手続きのために福岡から横浜へ運ばれます。



## ラオス 女性に自立と安全な水を！

長年支援いただいている国際ソロプチミストアメリカ 日本南リジョン設立 30 周年記念事業として、女性のための自立支援ハウスを建設しています。ここはラオス南部アタプー県の給水へのアクセスがない脆弱なコミュニティです。国連ハビタットは補足施設として「いのちの水」募金を通じて寄せられた浄財を活用した地下雨水貯水タンクを設置することによって乾季にも安定した水を供給し、特に女性たちが水汲みの重労働を軽減できることを目指します。住民の皆さんはこの事業をとて歓迎してくれており、作業を村人総出で手伝ってくれています。この地下雨水貯水タンク設置は、いよいよ完成間近です。砕水を敷き詰めたタンクを被土し、女性のハウスの屋根からの雨水を貯める雨樋と管を繋ぎます。技術提供いただきました（株）大建の皆さんに丁寧にご指導いただき、地元の職人が作業を担いました。今後女性たちが安心して集う場となり、村の住民によって施設が守られて行くよう、国連ハビタットも応援していきます。



\*国際ソロプチミストは、理解促進、提唱、活動を通じて女性と女兒の生活を向上させるためのグローバル・ボイスです。

## イベントカレンダー

### 国連ハビタット福岡本部 20 周年 ロゴマーク決定！！



国連ハビタット福岡本部20周年

国連ハビタット福岡本部が今年度 20 周年を迎えるにあたって、ロゴマークが決定しました！  
1997 年 8 月にアジア太平洋を管轄する福岡事務所として、設立されました。今年で 20 年目を迎えます。みなさま、今後ともよろしくをお願いします！

作者：宮澤 健治郎 氏  
(MIYAZAWA Graphics)

6 月 28 日 (水) 18:30 - 19:30  
@こくさいひろば (アクロス福岡 3 階)

ハビタットひろば特別編  
女性が住み続けたいまち、みんなが住み続けたいまち～国連ハビタット福岡本部設立 20 周年記念イベント～

7 月 19 日 (木) 15:00 - 17:30  
@国際会議場 (アクロス福岡 4 階)

国連ハビタット福岡本部設立 20 周年記念シンポジウム  
国連ハビタット事務局長ジョアン・クロスと語る  
「住み続けられるまちづくり」

お問い合わせ先 国連ハビタット福岡本部

電話：(092) 724 - 7121

ファックス：(092) 724 - 7124

メール：habitat.fukuoka@unhabitat.org

所在地：〒810-0001 福岡市中央区天神 1-1-1 アクロス福岡 8 階

ホームページ・SNS 等

HP: <http://www.fukuoka.unhabitat.org/>

Facebook: <https://goo.gl/xGINCF>

Youtube: <https://goo.gl/IzgTyQ>